

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）長野林業土木協会

活動内容	森林浴発祥の地、赤沢自然休養林内の遊歩道整備
1 実施年月日 : 令和3年4月20日（火） 2 実施場所 : 長野県木曽郡上松町小川入国有林 木曽森林管理署管内 赤沢自然休養林 3 参加会員数 : 会員企業13社25人 木曽森林管理署 3人 延べ28人	
4 活動内容 森林浴発祥の地、赤沢自然休養林は1970年に全国で初めて自然休養林として開園し、面積は728haで300年から400年生の木曽ヒノキを主体とする木曽五木（ヒノキ、サワラ、ネズコ、ヒバ、コウヤマキ）等が自生しています。木曽の森林は、江戸時代初期からの森林保護政策により、近代には美しいヒノキ林として回復しました。特に赤沢自然休養林周辺は御料林や伊勢神宮備林の指定などにより、伐採を免れてきました。 現在、赤沢自然休養林には、片道1.1kmの森林鉄道が運行し、森林鉄道記念館や森林資料館、セラピー体験館のほか、全長20.1kmの遊歩道等が整備され多くの観光客が訪れています。 木曽支部は、木曽森林管理署管内でボランティア活動を行っており、今年で12回目となります。今回は4月29日の開園を迎えるにあたり、老朽化した遊歩道の木製手すり及び歩道敷板を撤去し、新設を行いました。	
活動写真	
	
作業に参加された皆さん	敷板の撤去作業
	
敷板の新設作業	手すりの新設作業